

ケアマネジャーは 介護相談のプロフェッショナル



ケアマネジャーの正式名称は
「介護支援専門員」

ケアマネジャーとは、

介護保険制度に基づき介護が必要な方や、
要介護状態が悪化しないようにケアマネジメントを
行う専門職種です。

ケアマネジメントとは、

相談を受けてから、介護を必要とする本人や家族が
抱えている課題を分析し、必要な支援をマネジメント
することの総称です。



**ケアマネジャーは
家族とサービス事業所をつなぐ
調整役 = 縁の下の力持ち**



ケアマネジャーは、利用者に対して介護保険サービスが受けられるように、サービスをどのような目的で利用するのかを記載した「ケアプラン(介護サービス計画)」の作成を行います。

また、利用する介護保険サービス事業所と連絡を取り合い、ケアプランに記載された目標が達成できるように、調整を行うことを役割としています。

日頃から介護サービス事業所と連絡を取り合ってくれるため、本人や家族の困りごとや、体調が悪いなどというような情報を事業所へ共有してくれます。こうした情報共有により、困りごとを解決するための取り組みや、体調不良時の迅速な対応などが期待できます。

ケアマネージャーは公正中立な立場です。



ケアマネージャーの お仕事内容

1	利用者・家族から相談受付
2	相談に対して、課題の把握と解決策の提案
3	解決策に対する、サービス事業所の情報提供
4	介護サービス計画書（ケアプラン）の立案
5	サービスが適正に行われているか、 サービス事業所との連絡調整
6	定期的な自宅訪問による状況把握 (法令上、月1回の利用者訪問が定められている)
7	施設入所の支援
8	退院後に必要な介護サービスの調整 医療機関との連携
9	要介護認定に関する業務
10	給付管理業務 (介護サービスを利用した個人負担以外の金額は 保険者に請求します)

ケアマネジャーさんへの 相談事例



本人の様子が
おかしい。
どう対応したらよい
か教えてほしい。

介護サービスの
対応に疑問。
苦情を言いたい。

介護サービス
事業所を変えたい
がアドバイス
してほしい。

介護に参加
してくれない家族の
ことで悩んでいる。

まずは気軽に相談を
相談内容によって適切な窓口を
紹介してくれます。
介護は終わりが見えません。
だからこそ、
頼れる相談役がいることで
心の支えとなるはずです。

経済的に
困窮している。

家事を
手伝ってほしい